

令和 6 年 11 月 1 日

公募型共同研究の共同研究者の募集に係る技術資料等作成要領

日本下水道事業団
技 術 開 発 室

1. 技術資料等記載事項

1－1 応募申請書

別添様式（別記第 1）により A－4 用紙 1 枚で作成して下さい。

1－2 技術概要書

提案技術の概要を、別添様式（別記第 2）により A－4 用紙 1 枚で作成してください。
なお、提案技術の概要は、従来技術との相違点等、提案技術について十分に把握できるものとして下さい。なお、商標登録された製品名等は記載しないようにして下さい。また、社名を空白とした技術概要書も別途ご用意下さい。

1－3 技術資料

以下の項目について記載した技術資料を A－4 版で作成して下さい。様式は自由です。
なお、商標登録された製品名等は記載しないようにして下さい。また、社名を空白とした技術資料も別途ご用意下さい。

1) 共同研究の名称

応募する共同研究の名称を記載してください（主題は共同研究課題名で固定とし、副題を追加してください）。

（記載例）新たな水処理省エネ化技術の開発

－ 副 題 名 －

2) 共同研究の目的及び研究内容

共同研究の目的及び研究内容を記載して下さい。その中で、応募者が想定する研究開発目標を具体的かつ簡潔に箇条書き等で記載してください。また、JS が提示する開発条件に対して、応募技術が（1）、（2）のいずれの区分に該当するかを明記した上で、どのように対応しているかについて記載してください。

3) 応募技術の内容

応募技術について、以下の事項を記載して下さい。

- ・ 応募技術の背景（従来技術における課題等）
- ・ 応募技術の原理、フローシート等
- ・ 応募技術で想定する適用条件、導入推奨条件
- ・ 応募技術の従来技術との比較

・応募技術の導入効果（省エネ化効果・運転管理の効率化・高度化効果、処理性能の向上効果、コスト縮減効果等）

※省エネ化効果については、以下の２点を必ず盛込んで下さい。

- ① 導入対象とする処理方法（OD 法、標準活性汚泥法等）に対する消費電力量（処理水量当り原単位等）の削減効果を定量的に示して下さい（算定条件、算定内容等の根拠を含む）
- ② 既存の省エネ化技術に対して同等以上の省エネ性能を有することを、上記①と同等の根拠に基づき定量的に示して下さい。なお、提示にあたっては、比較対象とする既存の省エネ化技術および当該技術の省エネ性能の出典根拠を明記してください。

- ・応募技術の開発状況、開発上の課題
- ・応募技術の市場性（例：当該技術の適用条件に合致すると想定される処理場数）
- ・共同研究に応募する理由
- ・関連する特許等の取得状況
- ・その他必要な事項

4) 研究計画

応募者が想定する研究計画について、以下の事項を記載して下さい。

- ・研究実施項目
- ・研究方法・手法（検証方法、実証実験方法等）
- ・その他必要事項

5) 研究スケジュール

応募者が想定する研究実施期間、ならびに各年度の研究スケジュールを記載して下さい。なお、研究実施期間については、報告書の取りまとめに要する期間を考慮し、適切に設定して下さい。また、研究スケジュールについては、主要な研究実施項目毎に示してください。

6) 研究の実施場所

公募課題に示す条件に基づき、実証実験等を行う場所（下水処理場名等）を記載してください。

JS 試験研究施設（技術開発実験センター）の実験ヤードまたは JS 保有の水処理実験プラントの利用を希望される場合は、その旨を記載して下さい。

7) 研究代表者及び研究担当者

研究代表者と研究担当者を記載し、それぞれの役割分担について記載してください。複数者が共同で申請する場合も同様にすべての者について記載してください。

8) 連絡担当者及び連絡先

複数者が共同で申請する場合、すべての者について記載してください。なお、連絡先については、住所、電話番号、電子メールアドレスを記載してください。

9) その他

- ① 応募技術に関連して、他機関との共同研究等の実績がある場合、当該共同研究と本提案の関係、研究成果の取扱い等について記載して下さい。
- ② その他特記すべき事項があれば、自由に記載して下さい。

10) 添付資料

応募技術に関して既往の研究データ、発表論文等があれば、適宜添付してください。

2. 応募期限及び資料提出先等

1) 応募期限

令和 6 年 月 日より受付を開始し、以下の期限毎に共同研究者を選定します。

締切	期限
第 1 次	令和 7 年 1 月 17 日 (金) 17 : 30
第 2 次	令和 7 年 4 月 18 日 (金) 17 : 30
第 3 次	令和 7 年 8 月 15 日 (金) 17 : 30
第 4 次 (公募終了)	令和 7 年 11 月 7 日 (金) 17 : 30

2) 提出部数

- ・公募型共同研究応募申請書 (別記第 1) 1 部
- ・技術概要書 (別記第 2) (社名等の記載 有・無の 2 種類) 各 1 部
- ・技術資料 (社名等の記載 有・無の 2 種類) 各 1 式
- ・会社定款又は会社経歴書 1 部

3) 提出先

下記まで電子データ (PDF) で提出して下さい。

日本下水道事業団 技術開発室

E-mail: jsrd@jswa.go.jp

3. 技術資料提出後の予定

1) 提案内容に関するヒアリング

応募者に対して、提案内容に関するヒアリングを実施します。ヒアリングの詳細な日時については、後日連絡します。

2) 選定方法

応募者の提出した技術資料およびヒアリング結果に基づき、以下の 5 つの評価項目により選定を行います。

- ① 開発条件への対応：応募者の提案技術が、JS の提示した開発条件に対応しているか
- ② 開発の余地：応募者の提案技術に、実現可能な開発要素が残っているか
- ③ 研究方法・手法：応募者の提案する研究方法・手法等が、適切であるか
- ④ 期待される成果：応募者の提案技術により、下水道技術として、新規かつ有益な研究成果を得ることが期待できるか
- ⑤ 実用化の可能性：応募者の提案技術が、共同研究完了後に JS 新技術選定等の実用化の見込みがあるか

3) 選定結果の通知

共同研究者の選定結果は、決定後に応募者に文書にて通知します。

4. その他

提出された技術資料等については、共同研究者の選定のみに用い、その他の用途には用いません。また、その取扱いについては、応募者の知的財産権の保護に十分な配慮を行いますので、応募者において特に申し出るべき事項がある場合には、技術資料の提出の際に申し出て下さい。

5. 問い合わせ先

本作成要領、その他共同研究者募集全般についてのお問い合わせは以下の連絡先にお願いします。

日本下水道事業団 技術開発室

TEL 03-6892-2021

別記第1

令和 年 月 日

日本下水道事業団

理事長 黒田 憲司 殿

申請者名

代表者氏名 (公印省略)

住 所

公募型共同研究応募申請書

日本下水道事業団との共同研究を実施したいので、下記のとおり、共同研究者の募集に応募申請します。

記

1 共同研究課題

新たな水処理省エネ化技術の開発

2 技術概要書 (別添)

3 技術資料 (別添)

4 会社定款又は会社経歴書 (別添)

5 事務担当者名及び連絡先

- ・ 担当者 (所属、氏名)
- ・ 住所
- ・ 電話、FAX、電子メールアドレス

6 特記事項

知的財産権の扱いについてなど、特に申し出るべき事項があれば記入して下さい。

別記第 2

技 術 概 要 書

1. 会社名

〇〇〇〇〇株式会社

2. 共同研究課題

※応募する共同研究の名称を記載してください（主題（固定）と、副題を記載してください。）。

（記載例） 新たな水処理省エネ化技術の開発
 －〇〇による水処理省エネ化技術の実証－

3. 開発条件

※公募課題に示す開発条件のいずれに該当するか記載してください。

4. 提案技術の概要

- | | | |
|------------|---|--------|
| (1) 技術の概要 | } | 記載内容の例 |
| (2) フローシート | | |
| (3) 適用範囲 | | |
| (4) 効果 | | |
| (5) | | |

注 1) 必ず A－4 用紙 1 枚に見易くまとめて下さい。

注 2) フォントは MS 明朝、フォントサイズは 11 にして下さい。

注 3) 商標登録された製品名等は記載しないようにして下さい。

注 4) 社名を空白とした技術概要書もご用意下さい。